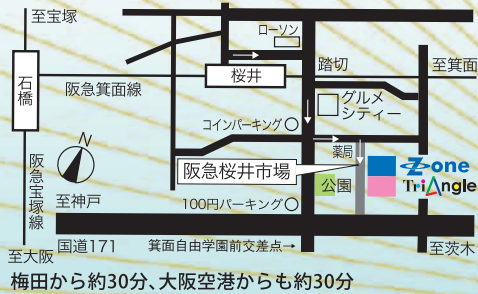


令和元年 9月14日(土)～29日(日)

木・金 休み、12:00～18:00(最終日16:00まで)  
オープニングパーティー(カンパ制):9月15日(日)午後4時～

TriAngle Gallery  
Contemporary Art Gallery **zone**



企画  
コンテンポラリーアートギャラリー **zone**  
Phone. 080-3106-3177  
<http://www.art-gallery-zone.com/>  
〒562-0043 大阪府箕面市桜井2-10-5 <阪急桜井市場内>

Co.maruya  
百合野美沙子  
行千草  
三又尚美  
松山淳  
魔可多宮ナツ  
橋本あやめ  
橋本修一  
野山あるぎ  
西尾苑恵  
中村えい子  
仲摩洋一  
寺島みどり  
笹埜能史  
小林陽介  
神野喜雄  
小泉光子  
河辺栄一×今井友恵  
角谷功次  
伊佐地恵子

同時展示



アーカイブ 箕面の森アートウォーク

写真で見る  
箕面の森アートウォーク

# 弁財天

Saraswati

# 展

発音 ソ  
真言 オン・ソラソバティエイ・ソワカ

インド神話のサラスパティ(河川や湖の神格)を漢訳し、女神の姿に造形化したもの。日本では七福神の1つに数えられる。ご利益としては、金運・財運開運、技芸上達(芸術・芸能等)、縁結び・恋愛成就、学業成就(弁才)、立身出世、勝運・武運長久、国家鎮護など

箕面山 瀧安寺は、平成30年9月4日に通過した台風21号の被害で堂宇が大きく破損し、現在復旧に向けて全力をあげて取り組んでおられます。瑞雲橋から鳳凰閣に至る典雅な風景も一変してしまいました。この10年間、箕面山で数々のアートイベントを開催してきたコンテンポラリーアートギャラリー Zoneでは、瀧安寺のご本尊が弁財天であるのに因み、復興を祈願して、「弁財天」展を企画し作品を募りました。

Zoneは、2011年、2013年、2015年、2017年と隔年にアートイベント、「箕面の森アートウォーク」を開催してきましたので、少なからず瀧安寺にはご縁があります。これまで、阪急箕面駅から大瀧に至る滝道に沿って美術作品の展示、並びにワークショップ、パフォーマンスを行ってまいりました。今年はその開催年にあたりますが、昨年の台風被害により箕面山や寺院が甚大な被害を被ったので(詳細は瀧安寺の公式ホームページ「台風被害からの復旧へ向けて」をご覧ください)イベント開催を断念することにいたしました。

瀧安寺(箕面寺)が、ご本尊として弁財天を祀っておられるのは、658年役行者が大瀧のもとで苦行を重ね弁財天の助法を受けて悟りを開いたからだそうです。件の弁財天は、日本四弁財天の一つで、日本最初にして最古であると伝えられています。一般に弁財天は、七福神中の一柱で智慧と叡智と学問と、文芸、音楽、芸術を司る至高の女神として広く信仰されています。我々ギャラリストやアーティストにとっては、守護神のような存在でもあります。

過去4回の「箕面の森アートウォーク」では他に類を見ない素晴らしい作品を展示することができました。これは、取りも直さず芸術の神である弁財天のご加護のおかげではないかと考えます。報恩として迅速な災害復興を祈念し、「弁財天」展を開催いたします。



# 「弁財天」展 参加アーティスト

## 伊佐地恵子

箕面に住んで30年、桜井市場にアトリエを構えて15年の歳月がながれた。箕面を象徴する大滝とその途上にある瀧安寺。そのご本尊「弁財天」のイメージは、私のこの地での来し方に豊かな彩りを添えてくれる。そんな様々なイメージを色彩で表現しようと思う。

## 角谷功次

僕は自分自身を含めた人の存在を絵画として表現しています。今回のテーマ「弁財天」から女性と音楽をイメージしました。手法としてはキャンパスにアクリル絵具と鉛筆を使い描いています。

## 河辺栄一×今井友恵

古代の人々は水を見て何故そこに神を感じたのだろうか。水の流れ、巡り、循環というシステムの中で神が宿る。自然のバイオリズムを表現してみました。河辺栄一、今井友恵 2018年より共作で作品を発表

## 小泉光子

箕面の森に作品を展示させていただくようになってから、早いもので10年がたちました。Zoneさん、箕面の森の各施設、場所、ボランティアの皆さん、お客様、そして弁財天様にお礼の気持ちを込めて作品を作ります。

## 神野喜雄

箕面の市の花は、ササユリですね、わたしの庭にも、ササユリが一輪。その、麗しさは弁天様のようなと、めでております。およばず、いたらずながら、修復がすすみますようにと出展、どうかよろしくおねがい致します。

## 小林陽介

小林陽介の弁財天(個人蔵)。おおやフォークアートで大賞をとり、素晴らしい作家であった。亡くなる数か月前に、友人に紹介された。舌癌を自力で治すと言って医療を拒み、36歳で亡くなってしまった。惜しい事である。(上田)

## 笹埜能史

およそ信仰とは縁のない私が斯様なテーマ展に参加しているのも不思議なことですが、表現への精神を支えてくれる何者かが実は弁天様であったかも知れず、ここはお祀りさせていただかねばなりません。

## 寺島みどり

弁天さま、いつもありがとうございます。復興を祈念し、奉納させていただきます。寺島みどり(絵画作家)

## 仲摩洋一

私は主に絵画作品の発表を続けています。2015年に開催された「アートウォーク」では、箕面大滝の前にある「滝前ギャラリー」で弁財天の持つ琵琶を題材とした作品を発表いたしました。今回はその延長線上に位置する小品を展示予定です。

## 中村えい子

技法は織り。さまざまな素材を使用。織り上がったものだけが「作品」ではなくて、テーマを大事に空間の声を聞きながら、インスタレーション作品として完成させていく。私の中の「弁財天」は…水と緑を纏いながら舞う姿その躍動感を表現したいと思います。

## 西尾苑恵

京都でガラスを製作している、西尾苑恵です。最近ガラスを通して感じる事は、1つ1つの器作りの中で、人としての器も広げたい、器の中の光を輝かせたい、そんな事を考えながら製作をしています。

## 野山あるき

ひとの天才や奇跡に遭遇したとき、幸福感と共にそれが私の変わり目、節目であると感じられ意識されていく。技芸上達の神様のもとで、自分らしい作品を改めて探求し、灯し浮かび上がらせてみたい、変わっていききたい。

## 橋本修一

1970年グラフィックデザイナーとしてキャリアをスタート。最近ではアートや音楽関係のデザインを手がけ、クリエイターとアーティストの境界を行き来しながら制作活動を展開。今回は橋本あやめとの共作で、過去の記憶を織り交ぜ、ヒロインとしての女神像をCGで表現。

## 橋本あやめ

1980年イラスト&クラフト制作スタジオCATBOXを設立。2000年頃から創作活動を始め、橋本修一とユニットで「地球に落ちている物を並べるプロジェクト」などを展開。最近では独自の漫画風表現にも興味が尽きない。今回は橋本修一との共作で大衆信仰の世界を描く。

## 魔可多宮ナツ

女神と言うイメージは魔可の中で憧れ母性愛等のイメージが湧いてきます。それを自然色と合体させて芸術の女神を世に放ちます。脳内から姿を現してくれる色や形をキャンパスに注ぐ活動をしています。

## 松山淳

最近、魚を作っている。今回の魚は深海魚で、あまり人の目にふれることのない幻の魚は、美しい名前と裏腹に異形の持ち主である。背びれと腹びれがコウモリの翼のように異常に発達し、見るものを驚かせる。その名はペンテンウオ

## 三又尚美

私は「生きたい」人間だということも、全ては私の内側にあるということも、私にとって真実。じゃあ私は弁財天の由来サラスパティをカタチで取り出せるはずなんだ。望んで敢えて産んでみる。私を信頼するために。

## 行千草

私はドンゴロスというコーヒー豆の袋に使われる素材に絵を描いています。今春PRISM展に参加し、その後、桜井市場内のゴールドキャッスルコーヒーさんで作品を展示する機会もいただきました。箕面市とのご縁を感じる今日この頃です。箕面山の復興をお祈りし、芸能の神様である弁財天様に祈りを捧げたいと思います。

## 百合野美沙子

普段は自身の中に沸き上がる光景をテーマに絵画制作をしますが、今回は日本で最古の修行地の一つとして知られる瀧安寺で古の役行者を導いた弁財天のいつくしみを想像し描きます。瀧安寺の一日も早い復旧を祈っております。

## Co.maruya

川のせせらぎから生まれた女神、弁財天は芸術的才能のみならず、子(幸せな家庭)も財もインテリジェンスも、あらゆるものを手に入れたい業の神となった。琵琶を抱えた美しい女神に化身した彼女の、真の姿は、..? Co.maruya (デザイナー)